アンダンテ新聞

第40号
2017.11 発行

〒080-0027
帯広市西17条南3丁目
24番24号
社会福祉法人　光寿会
介護老人保健施設
ケアステーションアンダンテ
TEL 0155-58-6500
FAX 0155-58-6501
http://koujyukai.org
E-mail
info-andante@koujyukai.org

第十八回 学習療法 地域交流会開催！

十勝の皆様に届けたい 介護の『一期一笑』

11月19日、とかちプラザレインボーホールにて第18回学習療法地域交流会が行われました。

今年のテーマは十勝の皆様に届けたい～介護の『一期一笑』でした。当日は、約220名の方々にご参加いただき、盛大に終える事ができました。ありがとうございました。

一人の看取りの利用者様の笑顔と感動のショートムービー、ある夫婦の一期一会にまつわる事例発表は、「感動した」「参考になった」というお声を頂きました。

シンポジウムでは池田町社会福祉協議会　事務局長　佐藤智彦様、足寄町社会福祉協議会地域コーディネーター　齋藤馨様をシンポジストにお迎えし、「脳の健康教室と地域創生」をテーマに足寄町や池田町の状況や現状など、それぞれのお立場でわかりやすくご意見を伺うことが出来ました。

大喜利大会ではスタッフが必死で会場の笑いを誘い、盛り上げる事が出来ました。

シンポジウムの様子

学習療法 実践研究シンポジウム

10月28～29日「第3回学習療法実践研究シンポジウムinNAGOYA」に行ってまいりました。

全国の学習療法実践者の方々と交流したり、研究発表などを伺ったり、とても勉強になりました。法人からは、山中課長が発表をさせて頂きました。改めて学習療法の素晴らしさが身に染みました。

今後の予定

12月は各ユニットで楽しいクリスマス会を予定しています。
1/9（火）13:00～ 新年会
職員による『しょっきり相撲』
北島三郎さんの『まつり』
を披露します。
どうぞお越しください!

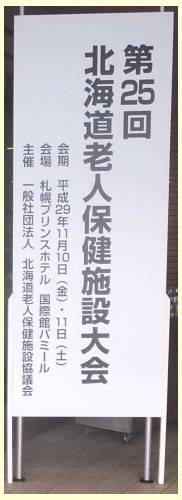
北海道老人保健施設大会

11月10日、11日に札幌プリンスホテル国際館パミールで、第25回北海道老人保健施設大会が行われ、ケアステーションアンダンテも参加致しました。

今年の大会テーマは、「新時代の扉を開けよう～老健がやらなきゃ誰がやる～」で、北海道内の老人保健施設から多数の発表がありました。

さまざまな事例発表から、参考にさせていただく事が沢山ありました。アンダンテでは、安田美里介護福祉士が「通所リハビリから就労へ」と題して、脳梗塞を発症し身体的に不自由になりながらもリハビリを続け、通所リハビリテーションを卒業し、就労まで結びつた事例を紹介させていただきました。十勝管内でも、就労へ結びついた事例は非常に少なく、貴重な事例になりました。

介護老人保健施設は、在宅復帰を目指す施設です。これからは、在宅復帰後の生活を考えた時に、社会復帰という視点も必要になると感じました。



インフルエンザから身を守るために

インフルエンザから身を守るために必要な事をまとめました。

① 流行前のワクチン接種

② 外出後の手洗い等

アルコール製剤による手指衛生も効果があります。

③ 飛沫感染対策としての咳エチケット

主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫（ひまつ））による飛沫感染です。飛沫を浴びないようにすればインフルエンザに感染する機会は大きく減少します。

④ 適度な湿度の保持

乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度（50～60％）を保つことも効果的です。

⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

やむを得ず外出して人混みに入る可能性がある場合には、飛沫感染等を防ぐことができる不織布（ふしょくふ）製マスクを着用することは一つの防御策と考えられます。

外出時はマスクやのど飴も効果的です。

アンダンテ♪　11月のご報告

★ハロウィンレク

10月22日（日）ナナカマドとヤマボウシ利用者様がハロウィンレクに参加されました♪

利用者様はハロウィンの衣装にて写真撮影を行いました。また、ナナカマドとヤマボウシ対抗で、射的ゲームも開催しました。缶を倒した時には歓声も上がり、皆さんゲームを楽しんでいらっしゃいました。

★デイケア　外出レク

デイケアでは外出リハビリとして、高倉健さんの追悼特別展へ行って参りました。その後は十勝プラザにある「ピクニック」というカフェで一息。皆さん本当に楽しまれた様でした！